



# ロシアNIS経済速報

一般社団法人 ロシアNIS貿易会

2018年(平成30年)12月5日号 No.1778

## 目次

■ 2018年1～9月のロシアの貿易	1
■ 統計速報	7
2018年1～10月の日本の対ロシア・NIS諸国輸出入通関実績／7	
2018年1～10月の日ロ貿易／8	
■ エトセトラ	9
カザフスタン投資プレゼンテーションのご案内／9	
■ トピックス	10
ロスアトムが東京にオフィス開設／10	
中古日本車輸入でロシアが規制緩和策／10	
ヤマルLNG、第3液化トレインが生産開始／10	
2019年も北方四島の漁獲量据え置きで合意／10	
商船三井、砕氷LNG船がノルウェー初荷役／10	
ウラジオ国際空港と南紀白浜エアポートが協力／11	
辰巳屋興業がロシアに車部品販社を設立／11	
ヤーマンがロシアで美容機器の販売開始へ／11	

## 2018年1～9月のロシアの貿易

### はじめに

ロシア連邦関税局より、2018年1～9月のロシアの対外貿易高が発表されたので、本速報ではこれらデータを図表にまとめてご紹介する。

関税局によれば、2018年1～9月のロシアの貿易総額は5,008億9,510万ドルで対前年比20.1%増となった。そのうち、輸出高は3,253億9,220万ドルとなり、前年同期比で27.9%増加した。また、輸入高は1,755億290万ドルで前年同期比7.8%の増加となった。なお、図表1～2に用いられている2017年1～9月の数値は前年の速報値であり、したがって前年同期比の伸び率に若干の齟齬がある。

輸出を見ると、全体の65.6%を占め、ロシアの主要輸出品である鉱物製品全体の輸出高が35.7%増加した。原油の輸出量は0.1%微減し、油価の上昇を背景に輸出額は37.7%と大きく増加、天然ガスは輸出量(8.4%増)、輸出高(31.3%増)ともに増えた。ルサール社に対する米国の制裁で注目を浴びたアルミニウムは、本格的な制裁実施が当初予定していた2018年6月5日から2019年1月7日に先送りされ、1～9月の輸出は減少を免れている。他方、輸入高に目を向けると、ロシアの輸入商品の最大シェアを占める機械・設備が6.5%増加、化学品は10.8%増加した。

国別に見ると、2018年1～9月のロシア貿易における最大の貿易相手国は中国であり、貿易総額